



農業生産法人
こと京都 株式会社

第1回働き方改革検討会



経営理念

農業生産法人として人・自然に感謝し、
心豊かに社会貢献します。

- 私たちは、自然に感謝し、食の大切さを守り農業を発展させます。
- 私たちは、人に感謝し、社員とその家族が幸福に生活できる企業にします。
- 私たちは、全てに感謝し、関わった人・地域に喜ばれる企業を目指します。
- 私たちは、社会に貢献する為、心豊かに仕事をします。





社名の由来

京都をテーマに、こと(古都・事・言)を発信します。

古都

京都の昔ながらの
良いところを提供します。



事

物だけの提供ではなく、
事(ストーリー)を提供します。



言

売ることだけでなく、
伝えることにも重点を置きます。



会社概要



- 設立 2002年5月1日
- 資本金 2100万円
- 従業員数 142名(内パート90名) 2017年1月現在
- 16期(29年度)売上計画 13億円 (前期売上実績 11億6千万円)
グループ売上計画 18億円 (前期売上実績 14億7千万円)
- 主要商品 **九条葱**(カット葱、長葱、パウダー、チップ、ペースト、乾燥、
葱の油、ドレッシング、レトルト)・卵・京野菜全般
- 事業内容 九条葱の生産・加工・販売
排卵養鶏、卵販売、京野菜の卸販売、通販事業

+ こと京都の事業戦略

- ・京都
- ・伝統野菜
- ・農業

- ・加工品の強化



- ・商品
- ・地域
- ・販路

- ・ことねぎ会
- ・独立研修生制度

こと九条ねぎ

こと九条ねぎ 3つの定義

産地のこと、栽培方法のこと、品種のこと、3つの基準を満たした九条ねぎです。

— 1. 産地のこと —



京都府内で生産されたもの

縦に長い京都の地形。盆地の夏の暑さ、冬の底冷えは共通していますが、風の吹き方、土の質、気候が場所により異なります。私たちは3つの産地を持ち、季節に合わせて産地リレーを行い、その土地の特性に対応しながら生産しています。



夏のメイン産地は南丹市・美山の畑。夜温がぐっと冷えるため、暑い夏でも立派に・たくましく育ってくれます。

— 2. 栽培方法のこと —



慣行農法を越えない肥料や農薬の使用で、安全・安心な栽培方法で作られたもの

九条ねぎに特化しており、九条ねぎのことに関してのプロフェッショナル。毎日ねぎの様子を伺い、細かな変化に対応し、常に美味しいねぎ作りを行う。

こと九条ねぎ

— 3. 品種のこと —



九条ねぎの原種の割合が 50%以上の種使用
 私たちが使用している種は「あんじょう」という品種です。
 「あんじょう」とは、京都弁で「上手に、丁寧に」という意味があります。
 栽培が難しく、手間のかかる品種ではありますが、
 その分甘みと柔らかさを兼ね備えた美味しい九条
 ねぎとなる種。この品種に限定し栽培しています。



私たちが生産、お届けしている九条ねぎは

こと九条ねぎ®です

2016年1月 商標登録済

美味しさの本質を求め、味・品質にとことんこだわり、
 生産者として自信を持ってお届けしています。



こと九条ねぎ

農業界
初

私たちの生産現場や作業風景、今皆さまへお届けしている「こと九条ねぎ」ができたストーリーなど動画で配信中！

春夏秋冬、季節で
内容が変わります！
最新版の更新については
Facebook 等でご知らせします。



こと京都の商品にも
このマークがあります

※こちらでもお取り扱い可能な
店舗が紹介されています！

専用 AR アプリ（無料）をダウンロードし、
左の「こと九条ねぎ」の文字を読み取ると
約 2 分間の動画を視聴することができます。

HOW TO USE



無料アプリ「Aug!」
をダウンロードする



アプリを起動して
こと九条ねぎ
の文字を読み取る

私たちが作る「こと九条ねぎ」
についての紹介動画が流れます



春夏秋冬、季節ごとに流れる動画
の内容が変わります！
今、皆さまにお届けしていること
九条ねぎの生産の現場などお伝え
していきます！



無料 AR アプリ「Aug!」をダウンロード！



※本アプリケーションにおける動作推奨環境は
iPhone4S 以降 (iOS6 以上)、Android 搭載
端末 (Android os 4.0 以上) となります。
※通信状況、端末、OS のバージョンによっては
動作しない場合がございます。



■ ことグループ

- ・こと京都(株): 京都産九条ねぎ

設立: 2002年 資本金: 2,100万円 売上: 12億円

- ・こと日本(株): 京都産九条ねぎ以外の葱

設立: 2014年 資本金: 1,000万円 売上: 4億2千万円

- ・こと京野菜(株): 京野菜冷凍

設立: 2015年 資本金: 8,000万円 売上: 4千万円

- ・こと美山(株): 京都美山 米事業

設立: 2016年 資本金 3:00万円 売上: 4百万円





■ 農業経営の基本

我々が正しく発展すると、

地域貢献

と

社会貢献

になる



■ 社内行事

- ・定例会議：役員会議(月2回)・部課長会議(月2回)・全体会議(月1回)・リーダー会議(月1回)
- ・考課面接：3者面談(年2回)/個人目標(年1回)
- ・木鶏会【致知出版】(月1回)/感想文(月1回)
- ・懇親会：合同(年2回・ホテル)/部別(年1回)
- ・こと京都賞(年1回)：1年間部門で笑顔が良かった人
- ・誕生日：花(親・配偶者・配偶者親・子供(図書券))
- ・類人猿分類



■ 類人猿分類





■ 類人猿分類

以下の質問に答えて、A～Dのうち、あてはまるものを1選んでください。

.....
〈横軸〉あなたは自分の感情を・・・

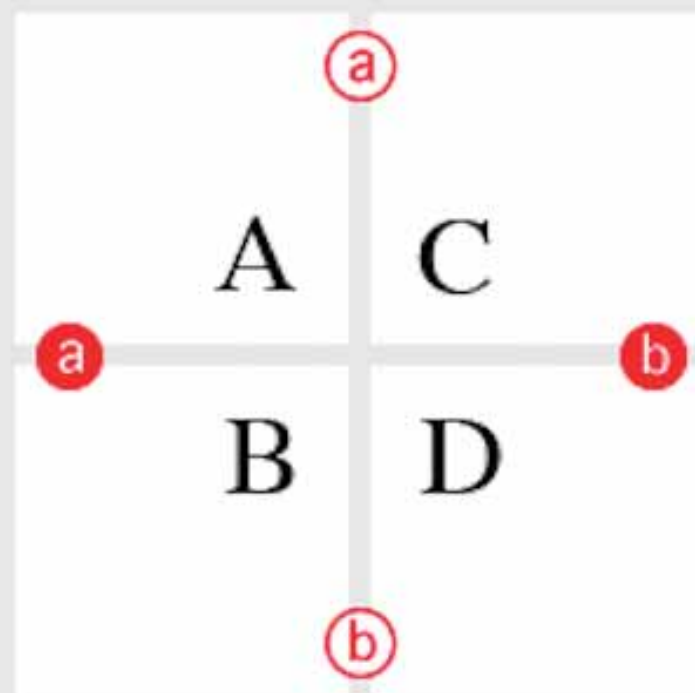
a →表に出さない

b →表に出す

.....
〈縦軸〉あなたが大切にしているのは・・・

a →物事を追求したり、成果を上げること

b →安定・安心を維持すること
.....





■ 類人猿分類



30

A	B	C	D
			
職人気質のこだわり屋 オランウータンタイプ	平和主義の安定志向 ゴリラタイプ	勝ち負け重視の積極派 チンパンジータイプ	空気が読める話好き ボノボタイプ
◆長所 論理的思考、1つのことを極める集中力	◆長所 準備力、ルーティンワーク、縁の下の力持ち	◆長所 新規開拓、社交性	◆長所 思いやり能力
◆短所 理屈っぽい、感情を出さない	◆短所 自己主張しない	◆短所 攻撃的、飽き性	◆短所 感情的な判断、依存的

+ ■社員に求める考え方(能力は重視しない)

1) 笑顔

2) 真面目。

3) 強い意志。

4) 明確な目標。

5) バランス感覚。

6) 何に対しても楽しむ。

7) 出来る方法を考える。

8) 全て自分の責任と思う人。

+ 独立支援研修制度

～ 生産者の育成 ～

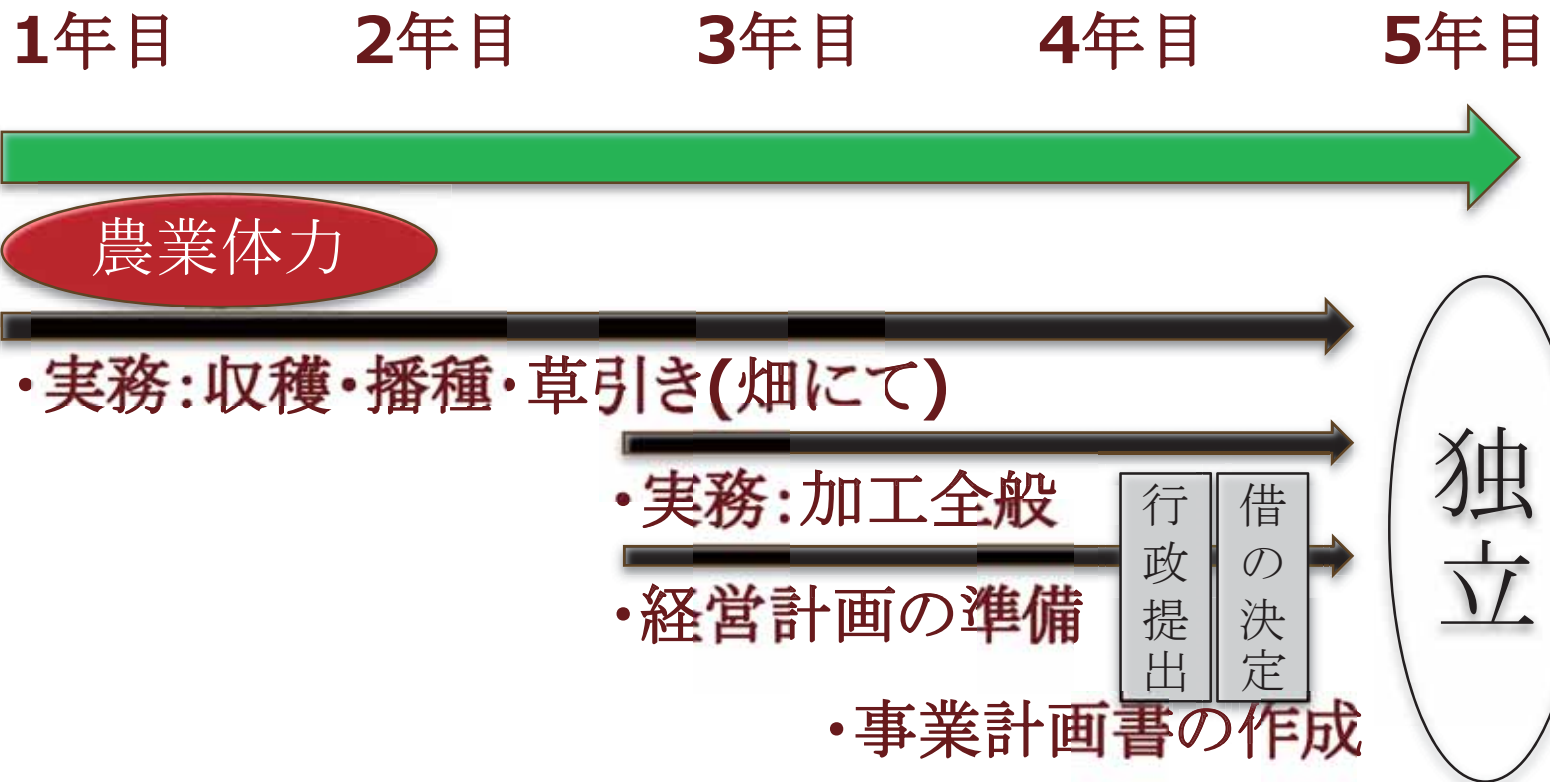
こと京都の資源を活かし

京都および日本における次世代の農業経営者を育成



+ 独立支援研修制度

～ 農業経営者の育成 ～



+ 独立支援研修制度

～ 農業経営者の育成 ～

■研修概要

- ・研修期間: 3～5年
- ・研修内容: 九条ねぎの栽培技術の習得
 - : 農作業、農業機械の实地研修
 - : 加工、販売実務の研修
- ・待遇面: 1年目15万円、2年目20万円、
3年目以降は、能力によりランクアップ
 - : 労災・雇用・社会保険関係はすべて加入

+ 独立支援研修制度

～ 生産者の育成 ～

■ 九条ねぎを栽培できる能力

- ・3年～5年は、周年栽培の九条ねぎだけの栽培
- ・ICTでの栽培管理による蓄積された情報を共有
- ・最新の農業情報や技術を体験
- ・ことねぎ会の会員との情報交換
- ・外部の研修や技術指導

+ 独立支援研修制度

～ 経営者の育成 ～

■ 農業経営が出来る能力

- ・社長会議出席による経営マインド
- ・集団考課面接による年代ごとの状況共有
- ・事業計画書の研修(金融機関)
- ・事業計画書の作成

+ 独立支援研修制度

～ 独立 ～

■独立

- ・農地の決定(信用力の担保)
- ・ことねぎ会に入会
- ・栽培契約を結ぶ
- ・初期負担の軽減
- ・全量買い上げ！(半分は、自身での販売もOK!)
- ・自身が目指す農業へと転換！

(ITを活用した業務効率化) 鍋八農産有限会社

- 農地、作業実績などをクラウドで一元管理し、労働時間を削減、農繁期の休暇を実現。

取組の背景・内容

経営体の概要

代表者名：八木 輝治 所在地：愛知県弥富市

経営形態：有限会社

事業内容：米140ha（販売権有）、70ha（作業受託）

従業員数：27人※H29.4現在

（うち家族・役員4人 正社員13人 パート10人）

作業工程でのミスの発生

- ・ 社長が作業ごとに指示内容を白地図に書き込んでスタッフに配布していたが、労力がかかる上に、作業内容を間違えるなどのミスが発生。



トヨタ自動車の「カイゼン」を農業に導入

- ・ 稲作農業者向けの農業IT管理ツール「豊作計画」と、無駄な作業や短縮できる工程を洗い出す「カイゼン」を組み合わせ、農地、作業実績、栽培履歴など、営農に必要な情報をクラウドで一元管理。
- ・ 作業員は、タブレットやスマートフォンで必要な作業を確認。作業工数・ミスの低減や資材費削減、経営管理レベルの向上。

取組の効果

労働時間の削減

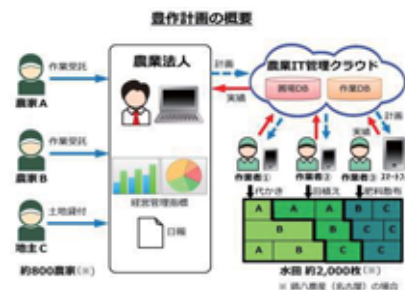
- ・ 1人当たりの稼働時間と作業量を正確に管理できるようになり年間労働時間が15%削減。
田植えで最も忙しい5月の大型連休にスタッフ交代で休暇取得を実現。

従業員の意欲の向上

- ・ 勘と経験だけでなく、データに基づく議論ができるようになったことから、従来より若手も意見を言いやすくなり、『有機農法に挑戦したい』など新たな提案も活発化。

生産コストの削減

- ・ 勘と経験に頼っていた作業にデータの裏付けがされ、労務費が5%削減。育苗費用で30%を削減



（6次産業化による通年雇用） 株式会社 六星

- 6次産業化による通年雇用を実現。経営者の他産業での経験を活かした人材育成。

取組の背景・内容

経営体の概要

代表者名：軽部 英俊 所在地：石川県白山市
経営形態：株式会社 事業内容：6次産業化 売上高：11億円
従業員数：120人※H29.6現在
(うち正社員38人 パート82人)

全国に先駆けた6次産業化

- ・冬場の雇用維持のため6次産業化に取組み。本格展
39開に当たり営業・商品開発を担当する人材が必要に。

採用の工夫

- ・現社長の他産業勤務の経験から、他産業並みの待遇や、募集対象者の不安払拭に取り組む。
- ・安心して働ける環境を作るため、年齢別モデル賃金体系を構築した。
- ・県内の一般企業向け説明会に出展。商品開発や販売等6次化に取り組む点を一般の人材にアピール。

人材育成

- ・6次化を進めるために不可欠な加工・販売などの多様な知識・経験を各部門間で人事異動・習得。

取組の効果

通年雇用の実現

- ・営農部門の従業員は、1～10月は水稻の生産作業に従事し、11,12月は「餅」の製造等に従事、通年雇用を実現。



他産業並の待遇確保

- ・全部門で年間93日の休暇を設定。
- ・営農部門は、1～3月は完全週休2日制
- ・他産業並みの給与水準などを参考にした給与水準の確保を目指している。

多様な人材の確保・定着

- ・ブランドの拡大や採用の工夫により、全国から若者が集まり平均年齢34歳、一部を除き、ほとんどが非農家出身。
- ・特殊な事情を除き、離職者はほぼ発生しておらず、高い定着率を実現。

若手の気づきによるビジネスの拡大

- ・当初餅のみであったところ、若手従業員の意見も取り入れて始めた総菜加工や和菓子は、現在、餅加工について加工部門の主要な事業となっている。

(女性の活躍) セブンフーズ株式会社

○ 女性社長のリーダーシップで男女ともに快適な労働環境を整備

取組の背景・内容

経営体の概要

代表者名：前田 佳良子 所在地：熊本県菊池市
経営形態：株式会社 事業内容：養豚 売上高：2,078百万円
従業員数：88人※H29.10現在
(うち役員7人 管理職6人 一般職49人 パート15人)

女性従業員の離職をきっかけとした経営者の意識改革

- ・力仕事や重機に乗るといった畜産の特性から、男性中心に組織づくりになっていたこと等から、19名いた女性従業員のうち、6名が1年の間に離職。



一人一人にあったキャリアプランの作成

- ・正社員としての所定労働時間を緩和し、育児や介護を行う社員を支援する制度を導入。
- ・男女共通の研修に加え、女性社員・リーダー研修を設け、女性にも公平に役職者への昇進機会。
- ・本人の意向に応じて女性も幅広い業務を担当。

女性が働きやすい環境整備

- ・休憩室、シャワー室、屋内・野外トイレの設置等。
- ・年に数回経営者と女性社員と交流の場をつくり生の声を聞き、労働環境改善計画を策定。

取組の効果

新規採用における女性の割合の増加

- ・採用説明会の参加者の半分程度が女性。来年度の新規採用予定者も半分程度が女性となった。

職場定着率の向上

- ・就業一年未満の離職率が、以前の50%→ほぼ0に。
- ・結婚等で退職した女性も勤務時間限定正社員制度を活用し、再び正社員として勤務するようになった。
- ・同じ制度を活用して、子育てとの両立が実現できた。

生産性の向上

- ・経営に大きな影響を及ぼす豚の交配・分娩・飼育において、女性社員が豚を我が子のように愛情深く見守りながら飼育管理を行うことにより、生産成績の安定と向上にも寄与。



酪農×アーティスト（北海道大樹町）

- 酪農家でパート従業員として働きながら、仕事の隙間となる昼間の時間で創作活動

取組の背景・内容

酪農と若手アーティストが抱える課題

- ・雪印の大樹工場が立地する大樹町では、酪農家が80戸存在、一方で、酪農ヘルパー組合は南十勝エリア（広尾町・大樹町・幕別町忠類地区）212戸の酪農家を17人でカバーしており、慢性的に労働力が不足。
- ・都市部のアーティストを志す若者は、制作活動と仕事との両立が困難。



大樹町による酪農×アーティストの募集

- ・北海道大樹町が、若手芸術家と町内の酪農家が抱える課題解決の実現のため、酪農の仕事を行いながら町内遊休施設を改修したアトリエで制作活動を行うアーティストを募集。
- ・佐川麻代さんが第1号として移住。その後2人目も移住。今年も若手芸術家の移住に向け、モニターツアーを実施。

取組の効果

酪農の仕事

- ・酪農家のパート従業員として朝夕各3時間程度、授乳作業や子牛の世話などを実施。

アーティストとの両立

一日のスケジュール

- 4:00～7:00 搾乳作業や子牛の世話
- 10:00～14:00 **創作活動**
- 15:00～18:00 搾乳作業や子牛の世話



- ・カフェで働いていた移住前よりも創作時間が増加。
- ・大樹町の支援の下、2017年3月に、町内の施設で個展を開催、約200人が来場。
- ・今後は、地域の子供向け絵画教室等を開催する予定。



酪農家の負担の軽減

- ・人手の確保に悩んでいた地域の酪農家の負担軽減

山雅ファブリカン（岡山県岡山市）

*取り組みに至った背景

- ① 法人にする前は夫婦二人でやっていました。1日の労働時間も決まっておらず
日の出から日没まで作業をしていた。出荷時期は夜間に作業をすることもありました。
農繁期には休みをとることも出来なかった。
- ② 法人にしてパート4名（女性）を雇用しましたが、人材育成に時間がかかり、品質低下
に繋がり売り上げが下がった。指導する側も感情的になり人間関係がうまくいかなく
なっていた。
- ③ 作業内容によっては、体力面や機械を使う作業など、女性では難しい事があり、社長に
頼らなければならず、作業待ちがあるなど、効率が悪かった。

*具体的な取り組みの内容（取り組みの効果）

☆いつでも休みが取れる仕組み作り

- ① 作業の見える化・・・栽培作業、出荷作業を写真や動画でわかりやすいマニュアルを
作った（どの作業も全員出来るようになり、誰が休んでもフォローできるようになった）
- ② 社長しか使えなかった機械や道具なども、従業員と一緒に自分達の言葉でマニュアルを
作成（誰でも使えるようになり作業効率が上がった。作業が楽になった）
- ③ 年間作業スケジュールを作成。一年でどの時期が農繁期になるのかがひと目で分かるよ
う表にし、把握してもらい休日の取り方を考えてもらう。
（忙しい時期に人手不足がなくなった）
月別作業スケジュールを作成。細かい作業指示を見える化する。どの作業をいつまでに
終わらせなければいけないのかを明確にする。
（従業員が自ら考え、行動してくれるようになり、指示待ちが無くなり作業効率が上が
った）

☆ラインの活用

ぶどう・バナナ・ハウス等、作業管理別にグループラインを作り、各作業内容や作業状
況を共有することによって、作業ミスを防ぐことができた。

離れた圃場にいても的確な指示が出来、時短に繋がった。又、休んでいても仕事の進行状況を把握できるので、休日後、安心して作業に取り組めるようになった。

グループラインをすることで、コミュニケーションを図ることが出来、より良い人間関係の構築ができた。

従業員から色々な意見やアイデアもでるようになりチームワークが深まった。

取組成果

全体を通して従業員の意識が上がり、品質がかなり向上し、昨年は県の品評会で受賞することが出来ました。売り上げも増収しました。

従業員も仕事に対する責任感をもつようになり、やりがいにも繋がり、働きやすい環境になっていると思います。

***取り組みに当たって苦労したこと**

まだまだ手探りで仕組み作りをしているところですが、詳しい知識がないので、マニュアル作りも何度も手直ししながら作っています。

まだ完全ではなく、課題が出来るたびに考えて改善しています。

***今後取り組みたいと思っている事**

今年1月から女性研修生が入ってきました、5月からも女性従業員が入ってくる予定です。今の従業員の人材育成を強化し、しっかりとした組織作りを構築したいとおもっています。

***課題解決の為にあればいいなと思う行政の支援**

女性が働きやすい環境を整えるのに欠かせない、圃場へのトイレの設置や女性向けに改良された農業機械や道具など、女性を雇用する為の設備投資の助成金などがあればいいなと思います。